



第91期
報告書

BUSINESS REPORT

2016年(平成28年)4月1日▶2017年(平成29年)3月31日

RHYTHM
<http://www.rhythm.co.jp/ir/>
 ▲詳しくは当社WEBサイトをご覧ください
 だけです

リズム時計工業株式会社

証券コード:7769

数字で見る「リズム時計」

333

(単位:億円)

当期の売上高は、333億32百万円(前年同期比0.0%減)となりました。プレシジョン事業、電子事業、接続端子事業、その他事業が前年同期実績を上回り、時計事業が前年同期実績を下回ったものによります。

851

(単位:百万円)

当期の営業利益は、8億51百万円(前年同期比53.9%増)となりました。接続端子事業、プレシジョン事業で大幅増益、電子事業も黒字転換いたしました。一方、時計事業では、海外でのウォッチ販売事業からの撤退等により減益となりました。

2.6

(単位:%)

売上高営業利益率は、2.6%となり、前年同期の1.7%から良化しました。特に、プレシジョン事業や接続端子事業での改善が大きく、時計事業は悪化いたしました。

3

(単位:円)

安定配当を基本に配当性向概ね30%を配当の基本方針としております。当期は安定配当を重視し、当期の配当は、前期に引き続き1株あたり3円とさせていただきます。

108

(単位:百万ドル)

海外での売上高は、前年同期に比べ11.5%増加し1億8百万ドルとなりました。全体売上に対する比率も36.4%となりました(前年同期32.8%)。これは、ベトナムやインドネシアでの売上が14百万ドル増加し、貢献しました。

94

当社の商品は、世界94の国と地域で販売されています。創立の翌年(1946年)には、中南米、メキシコ、シンガポール、香港、バンコク、コロombo、ジャカルタ、ペナン等へ輸出という記録があり、当時から世界の国々で親しまれてきました。



代表取締役社長
榎口 孝二

2017年3月期決算について

2017年3月期は、国内での精密加工部品等の受注が好調なプレジジョン事業、海外の自動車・二輪向け部品受注が好調な接続端子事業が、売上高、営業利益とも前年同期に比べ増収増益で終えることができました。海外での車載向けカメラ、EMS受注が好調な電子事業は、前年同期に比べ増収となり、黒字転換できました。国内外での売上が減少した時計事業は、減収減益となりました。

これらの結果、グループ全体では、売上高はほぼ横ばい、営業利益、経常利益は増益となりましたが、海外でのウォッチ販売事業撤退や国内の電子事業での固定資産の減損があり、最終利益は大幅な減益となり、株主のみなさまには、大変なご心配をおかけし申し訳ありませんでした。

精密分野でのカテゴリNo.1をめざして

昨年策定しました中期経営計画では、収益性(売上高営

業利益率)と資本効率(ROE)の改善を第一の経営課題と考えております。そのため、これまで培ってきた事業基盤を最大限に活用し、グループの強みを活かして「精密分野でのカテゴリNo.1の実現」に向け経営資源を集中し、「RHYTHM」ブランドの価値向上に努めてまいります。各事業とも、お客様との協創によりソリューションを提案し、長期的な視点で企業価値向上に努め、持続的な成長を図ってまいります。

カテゴリNo.1を目指す分野

- 時計事業: クロック・小型ファン・防災行政ラジオ
- 接続端子事業: 接続端子・小型精密プレス部品
- プレジジョン事業: 精密金型製造・精密加工部品
- 電子事業: カスタマイズカメラ・ゲージ等の表示機器(旧:多用途小型カメラ)

3人に1人は「RHYTHM」を知ってもらいたい

1969年以来国内で使用していなかった「RHYTHM」ブランドを2014年、45年ぶりに復活させ、鳩時計など当社の特長商品やジャパンメイドにこだわった商品からラインナップ展開をはじめ、デパートや時計専門店では「RHYTHM」ブランドでも売れ筋商品を輩出しております。しかしながら、当社が外部に委託して調査したところ、「RHYTHM」の認知度は未だ低く、2019年3月期には3人に1人は知っている認知度30%をめざし、テレビCMをはじめ、様々な媒体を効果的に使い認知度アップ活動を行っております。

時計は「贈り物」として使用されることも多く、クロックも例外ではありません。これからも積極的にギフトとしてのクロックをアピールしてまいります。また、その昔、一家に一

台、記憶に残る時計があったように、当社はリビングなど家族とその仲間が集うところを演出する時計を多数取り揃えており、家族団らんを記憶するものとして、クロックの価値向上に向け取り組んでまいります。

海外での販売拡大

当社グループは、創業当時から、多くの海外のお客様と取引を行ってまいりました。現在は、時計のお取引で世界94の国と地域。また、それ以外の事業でも、多くの国のお客様と取引を行っており、輸出や海外工場からの直接取引する額も年々増加し、2017年3月期には1億ドルを超えるようになり、2019年3月期には全体売上の40%を海外との取引にしたいと考えております。

この目標達成に向け、接続端子事業ではタイに続きドイツのデュッセルドルフに欧州駐在員事務所を開設し、電子事業やプレジジョン事業でもベトナムをはじめ東南アジア諸国での営業活動を強化しております。また、時計事業では、成長の柱と考えていたウォッチ販売から撤退しましたが、本業のクロックとそのクロック周辺材の販売に立ち戻り、現在お取引しているお客様との関係をさらに密にすることで回復させてまいります。

収益性と資本効率を改善、働きやすい会社をめざし

当社グループは長年低収益、低資本効率でありましたが、昨年策定した中期経営計画では、この2点の改善を課題とし、構造改革とあわせ、収益拡大に大きく舵を切りました。2017年3月期は、海外でのウォッチ販売事業からの撤退と

●目標とする経営指標

	2016年度 (目標)	2016年度 (実績)	2017年度 (目標)	2018年度 (目標)
売上高営業利益率(%)	2.0	2.6	3.2	5.0
連結売上高(億円)	320	333	333	350
海外売上高比率(%)	36.0	36.4	38.0	40.0

国内での固定資産の減損等を行いました。これは、将来のリスクを早期に摘み取り、今後の成長戦略を描くためのものです。

また、継続的な事業ポートフォリオの見直しや事業シナジー効果の見込めるM&Aや、コスト構造改革の推進、将来を見据えた働き方改革等に取り組み、安定した経営基盤の確立に向けても取り組んでまいります。

どうぞ、株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

●グローバルネットワーク(2017年6月22日現在)

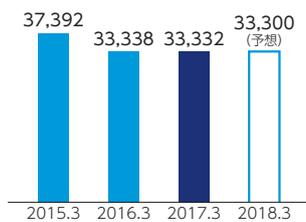


NEW&TOPICS

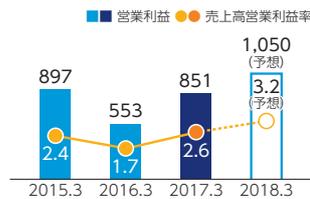
<p>PCIM Europe 2016に出展</p> <p>リズム協伸が昨年に引き続き、ドイツ・ニュルンベルクで開催された「PCIM Europe 2016」(5月10日~12日:現地時間)で、取引先であるドイツローカル商社THORA社ブースに出展いたしました。</p>	<p>「interior lifestyle tokyo」に出展 (6月1日~3日)</p> <p>ビジネスマッチングイベントに出展 (6月15日)</p>	<p>浦和レッズオフィシャルウォッチ発売</p> <p>浦和レッズクラブカラー「赤」「黒」「白」でまとめたデザインが印象的なリストウォッチ。発売と同時に売切れ店続出。</p>	<p>リズムサービスで7号倉庫竣工</p> <p>リズムサービス(茨城県筑西市)で7号倉庫(面積5,921m²)が10月末竣工し、11月より営業を開始しました。</p>	<p>東北リズムに微細精密加工機を導入</p> <p>プレジジョン事業で、今後の業容拡大をねらい東北リズムに微細精密加工機を導入し、さらに高度な需要に対応できるよう投資を行っております。</p>	<p>有田焼美術時計「御所車の図」発売</p> <p>香蘭社・リズム時計共同開発宮廷風図柄「御所車」を大胆にデザインした置時計2モデル同時発売</p>	<p>接続端子事業 インサート成形対応縦型成形機導入</p> <p>PT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIAにプレス機1台(110t)とインサート成形対応縦型成形機を2台(75t)導入いたしました。</p>					
<p>4月</p> <p>決算・中期経営計画説明会を実施(5月26日)</p>	<p>5月</p> <p>時計の寄贈</p> <p>「時の記念日」に際し、2000年より行っております埼玉県児玉郡の児童・保育施設への時計の寄贈につきまして、本年は春日部市の公立・私立保育施設計32施設へ寄贈しました。</p>	<p>6月</p> <p>ベトナムに成形機を導入</p> <p>接続端子事業で、今後の業容拡大特に自動車関連部品拡大を狙いベトナムに成形機を導入し、さらに追加投資を行ってまいります。</p>	<p>7月</p> <p>C3 TOKYO2016(8月27日~28日)</p>	<p>8月</p> <p>子ども霞が関見学デーに協力</p> <p>7月27日、28日に開催された「子ども霞が関見学デー」の日本時計協会協賛イベント「めざまし時計組立体験」に協力しました。</p>	<p>9月</p> <p>東京パレスホテルにて展示会を開催</p> <p>9月9日東京パレスホテルにて、全国から約200人が参加され、展示会を開催。今後1年間に発売する予定の商品やプロモーションのプレゼンテーションを行いました。</p>	<p>10月</p> <p>カックコーバルトのCMを放送</p> <p>12月3日から6日間全国で鳩時計カックコーバルトのCM放送を行いました。一昨年に引き続き家族のふれあいをテーマにおじいちゃんや孫のこころを温める交流が描かれています。</p>	<p>11月</p> <p>決算説明会を開催(11月29日)</p>	<p>12月</p> <p>ギフトをテーマにテレビCM放送</p> <p>様々なギフトシーンでクロックを贈ることに加えリズム時計をアピールすることをねらいとしたCMを3月、4月に放映いたしました。</p>	<p>1月</p> <p>アックアブルーミュージック発売</p> <p>スマートフォンなどのBluetooth®対応端末と本商品を無線接続することで、端末内の音楽やラジオなどをお楽しみいただけるBluetooth®オーディオクロックは、水しぶきが掛かっても安心な「IPX4」相当の防水性能を持っており、水まわりでもお使いいただけます。</p>	<p>2月</p>	<p>3月</p>

決算ハイライト

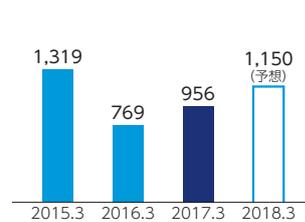
売上高 (単位:百万円)



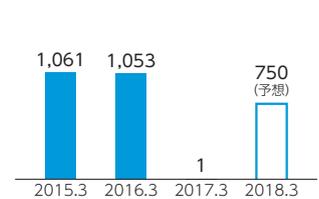
営業利益 (単位:百万円) / 売上高営業利益率 (単位:%)



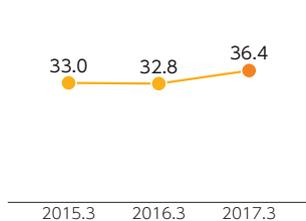
経常利益 (単位:百万円)



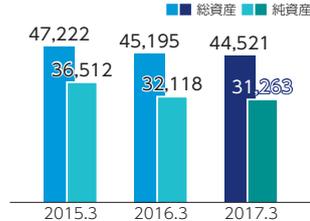
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



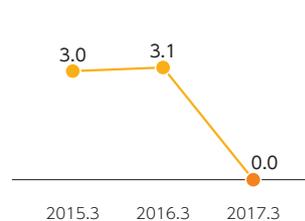
海外売上高比率 (単位:%)



総資産 / 純資産 (単位:百万円)



ROE (単位:%)



1株あたりの配当 (単位:円)



会社・株式情報

会社概要 (2017年3月31日現在)

社名	リズム時計工業株式会社
設立	1950年(昭和25年)11月7日
資本金	123億7,284万円
従業員数	連結 3,178名 単体 264名
主要営業品目	各種クロック・ウォッチ・情報機器・車載機器・電子部品・精密金型・成形部品・接続端子部品・その他精密機械各種
事業所	本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12 電話:048(643)7211(代表) 益子工場 東京支店 大阪支店

●株主還元策について●

当社は、効率的な業務運営・合理化による収益力の向上および財務体質の強化を通じ、皆様に対する安定的な利益還元を行うことを基本としており、当期の期末配当は1株あたり3円とさせていただきます。

●株式併合のお知らせ

東京証券取引所をはじめとする全国証券取引所が、全ての国内上場会社の売買単位を100株に統一する期限を2018年10月1日に定められたことから、当社普通株式の売買単位を現在の1,000株から100株に変更いたします。

※2017年10月1日をもって、同年9月30日の最終株主名簿に記録された株主様の所有株式を基準に、10株につき1株の割合をもって併合いたします。

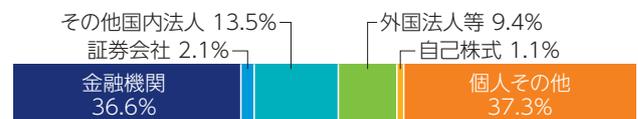
役員 (2017年6月22日現在)

代表取締役社長	樋口 孝二	監査役	高木 権之助
取締役常務執行役員	奥田 伸一郎	監査役	山下 和彦
取締役常務執行役員	平田 博美	監査役	鈴木 欽哉
取締役相談役	笠間 達雄	常務執行役員	湯本 武夫
取締役	柴田 顕士	執行役員	酒井 清貴
取締役	辻 龍也	執行役員	関根 文男
常勤監査役	小泉 裕一	執行役員	北坂 亨正

(注)1. 取締役柴田顕士氏、辻龍也氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役高木権之助氏、山下和彦氏および鈴木欽哉氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数	185,229,000株
発行済株式の総数	93,850,939株
株主数	10,641名
所有者別株式分布状況(株数比率)	



●自己株式の取得および自己株式消却

- ・2016年9月30日までに取得した株式総数: 3,328千株
- ・2016年10月20日消却株式数: 23,328千株
- ・消却後の株式総数: 93,850,939株 (うち自己株式数1,022,112株、発行済株式総数に対する割合 1.09%)

●新たな自己株式の取得

- ・期間 2017年5月25日～2018年3月23日
- ・株式の取得総額 15億円(上限)
- ・取得しうる株式の総数 7百万株(上限)

リズム時計工業株式会社

お問い合わせ先

〒330-9551
埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12
TEL.048(643)7211(代表)
<http://www.rhythm.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。